

gid.jp フォーラム30th 2013 in福岡

# 子どもの性同一性障害 について考える

後援

福岡県、福岡市、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会

2013年 **11月16日**  **11:00** ~ **17:00**

**博多市民センター ホール**

性同一性障害とは、自分が男性である、女性であると認識する性自認と、身体上の性、社会生活上の性、戸籍などの法的な性別が一致しないことにより性別違和を感じ、苦痛・苦悩を有する状態のことをいいます。

性別違和を持つ児童生徒は制服に嫌悪感を示し、それが元で不登校になる者がいます。

また、トイレや男女別施設の利用、男女別グループの作成、修学旅行など、学校生活における様々な局面において苦痛・苦悩を感じており、思春期という、人生の中でもっとも多くの経験をし、一番成長しなければならない時期に、自然に確保されている条件が満たされず、本来の発達が困難になっています。

岡山大学の最近の調査においては、**性同一性障害により、不登校を経験した者 24.5%、自殺を考えた事がある者が 68.7%、自傷・自殺未遂経験者は 20.6%**と有意に高い数字を示しています。

今回のフォーラムでは、性同一性障害の治療に携わっている専門家と、教育機関において性同一性障害の問題に対応された教諭の方をお招きし、児童生徒などの子どもの性同一性障害の問題を考えたいと思います。

**ぜひ、多くの方のご参加をお待ちしております。**

**主催** 一般社団法人 gid.jp 日本性同一性障害と共に生きる人々の会

**gid.jp**

< 問合せ先 > 九州支部 [meeting-kyushu@gid.jp](mailto:meeting-kyushu@gid.jp)

本部 〒141-0031 東京都品川区西五反田2丁目6-3 東洋ビル2F

Tel. 03-6420-3603 e-mail [info-center@gid.jp](mailto:info-center@gid.jp)

ホームページ <http://gid.jp>

